フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

1.ひかり電話対応機器(AD-100SE)

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン(いずれもインターネット接続サービス)
ひかり電話対応機器概要(AD-100SE)

■正面イメージ

■背面イメージ

■側面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 69(W)×109(D)×168(H)
質量(電源アダプター除く)	約 240g

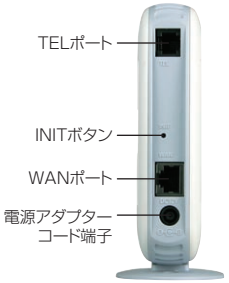
フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

2.ひかり電話対応機器(AD-101SE)

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン
ひかり電話対応機器概要(AD-101SE)

■正面イメージ

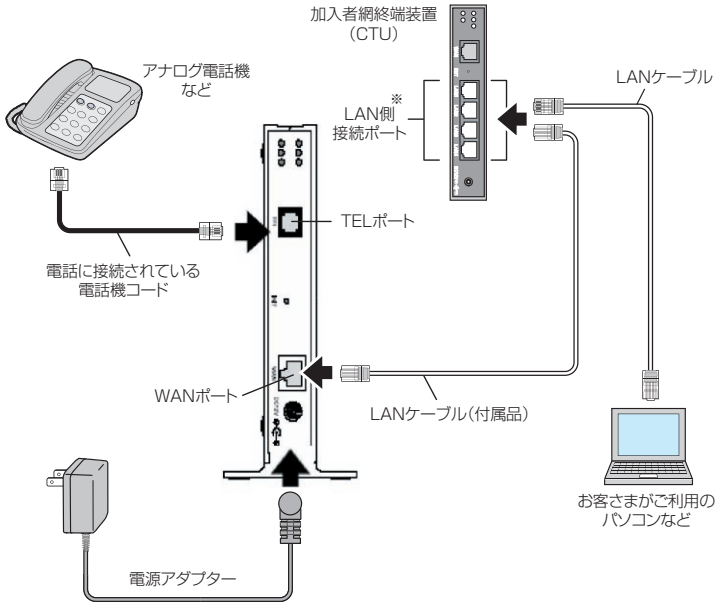
■背面イメージ



■側面イメージ

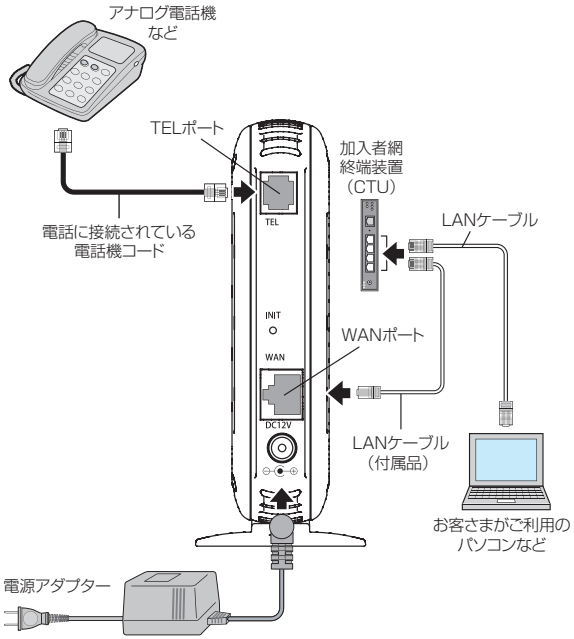
外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 56(W)×97(D)×140(H)
質量(電源アダプター除く)	約 170g

ひかり電話対応機器(AD-100SE)
基本接続例



※加入者網終端装置(CTU)のLAN側接続ポート(1～4)のいずれかに接続してください。

ひかり電話対応機器(AD-101SE)
基本接続例



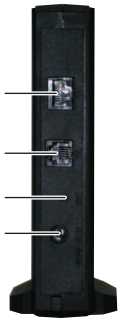
フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

3.ひかり電話(電話サービス)対応機器(AD-100KI)

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン(いずれもインターネット接続サービス)
ひかり電話対応機器概要(AD-100KI)

■正面イメージ

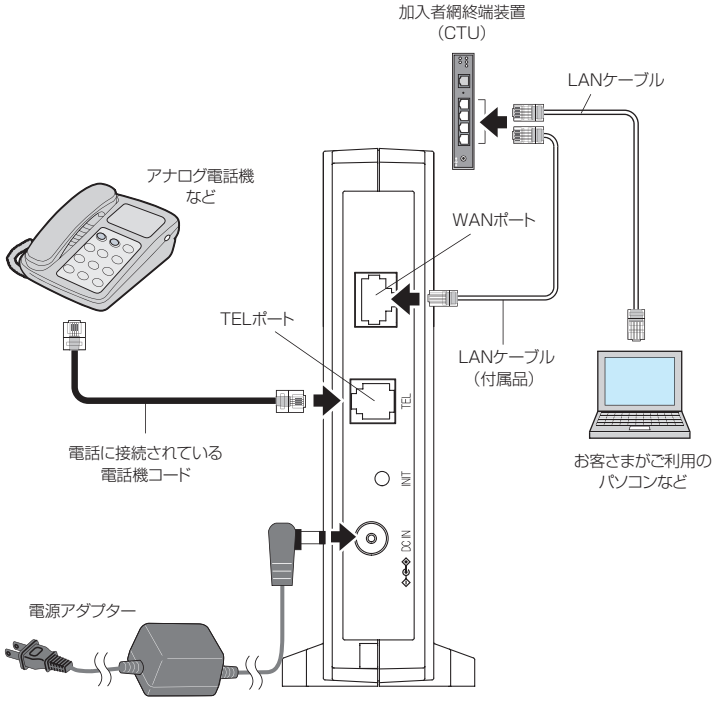
■背面イメージ



■側面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 54(W)× 112.5(D)×151.5(H)
質量(電源アダプター除く)	約 250g

ひかり電話対応機器(AD-100KI)
基本接続例



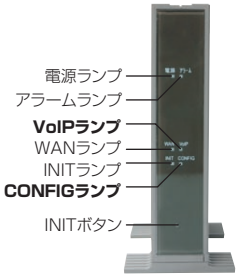
フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

4.ひかり電話対応機器(AD-200SE)

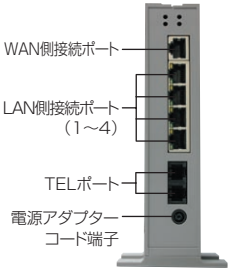
フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン
ひかり電話対応機器概要(AD-200SE)

★「複数チャネル」、「追加番号」(いずれもオプション)、「テレビ電話」に対応

■正面イメージ



■背面イメージ



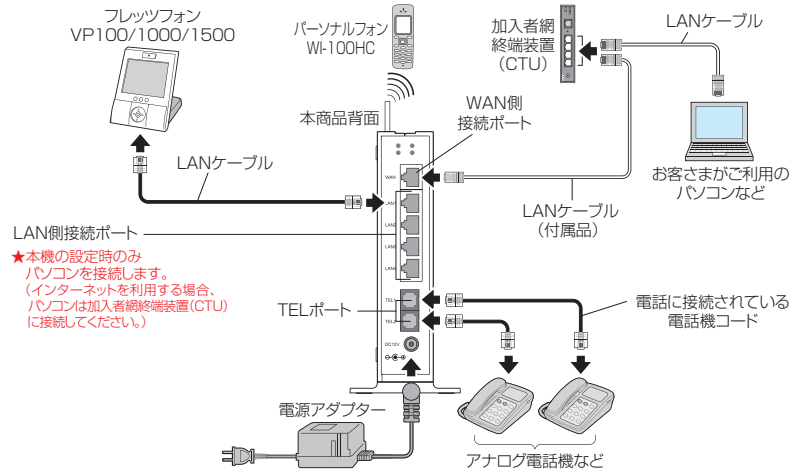
■上面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 71(W)×109(D)×168(H)
質量(電源アダプター除く)	約 300g

ひかり電話対応機器(AD-200SE)
基本接続例

AD-200SEの基本接続例

●パソコンは加入者網終端装置(CTU)のLANポートへ接続してご利用ください。
●ひかり電話対応機器「AD-200SE」の電話設定をパソコンで行う場合は、「AD-200SE」のLANポートに接続してください。



項 目		ハードウェア仕様
インターフェース	WAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 1
	LAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 4
	電話機	アナログ回線×2(RJ-11)
設定方法		Webブラウザーによる GUI画面

項 目	ハードウェア仕様
消費電力	最大15W以下
動作環境	温度:5~40℃、湿度:5~85%
外形寸法	約71(W)×109(D)×168(H)mm
質量	約300g(電源アダプター除く)

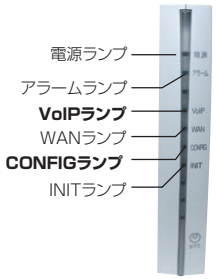
フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

5.ひかり電話(電話サービス)対応機器(AD-200NE)

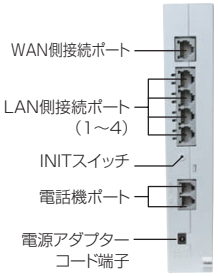
フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン(いずれもインターネット接続サービス)
ひかり電話対応機器概要(AD-200NE)

※複数チャネル、追加番号(いずれもオプション)、テレビ電話に対応

■正面イメージ



■背面イメージ



■側面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 42(W)×177(D)× 219(H)
質量(電源アダプター除く)	約 460g

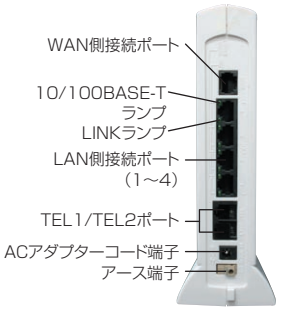
Bフレッツでご契約の場合

6.ひかり電話対応機器(WBC V110M)

Bフレッツ マンションタイプ(インターネット接続サービス)
ひかり電話対応機器概要(WBC V110M)

■正面イメージ

■背面イメージ



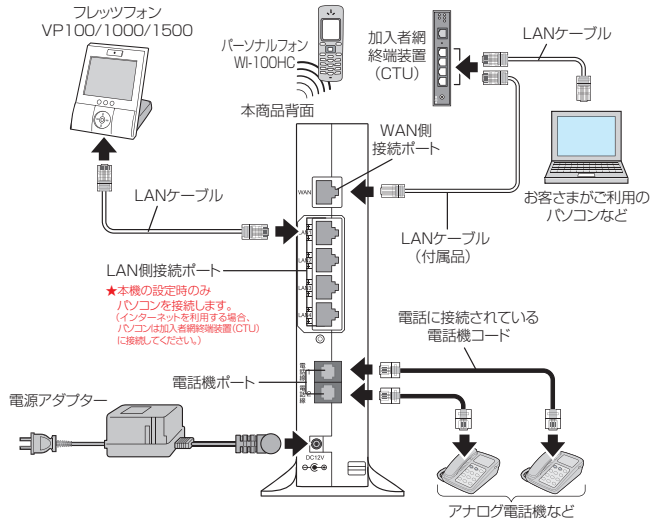
■側面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 70(W)×207(D)×216(H)
質量(電源アダプター除く)	約 550g

ひかり電話対応機器(AD-200NE)基本接続例

AD-200NEの基本接続例

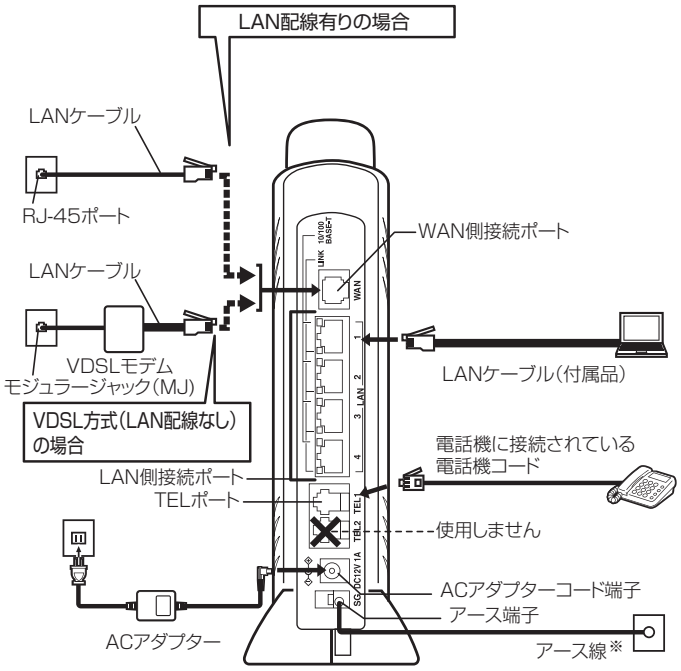
- ●パソコンは加入者網終端装置(CTU)のLANポートへ接続してご利用ください。
- ●ひかり電話対応機器「AD-200NE」の電話設定をパソコンで行う場合は、「AD-200NE」のLANポートに接続してください。



項　目		ハードウェア仕様
インターフェース	WAN側	100BASE-TX／10BASE-T × 1
	LAN側	100BASE-TX／10BASE-T × 4
	電話機	アナログ回線×2(RJ-11)
設定方法		Webブラウザーによる GUI画面

項　目	ハードウェア仕様
消費電力	最大12W
動作環境	温度:0～40℃、湿度:20～85%(結露しないこと)
外形寸法	約42(W)×177(D)×219(H)mm(突起部分を除く)
質量	約460g(電源アダプター除く)

ひかり電話対応機器(WBC V110M)基本接続例



※アース線は付属品に含まれておりません。

Bフレッツでご契約の場合

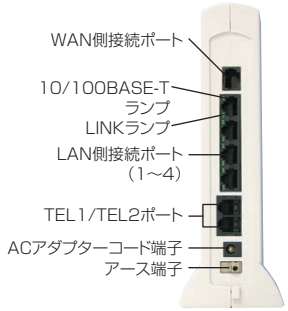
7.ひかり電話(電話サービス)対応機器(RT-200KI)

Bフレッツ マンションタイプ(インターネット接続サービス)
ひかり電話対応機器概要(RT-200KI)

★「複数チャネル」、「追加番号」(いずれもオプション)、「テレビ電話」に対応

■正面イメージ

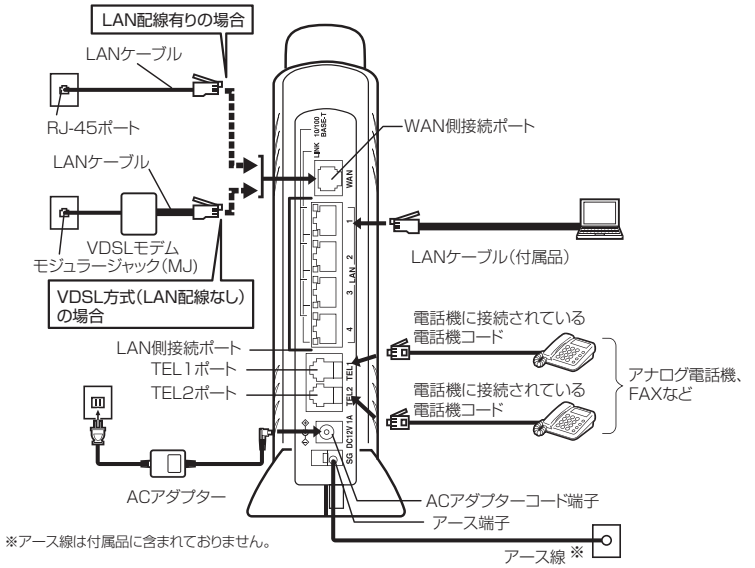
■背面イメージ



■側面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 70(W)×207(D)×216(H)
質量(電源アダプター除く)	約 550g

ひかり電話対応機器(RT-200KI)
基本接続例



※アース線は付属品に含まれておりません。

項 目		ハードウェア仕様
インターフェース	WAN側	100BASE-TX/10BASE-T×1
	LAN側	100BASE-TX/10BASE-T×4
	電話機	アナログ回線×2(RJ-11)
設定方法		Webブラウザーによる GUI画面

項 目	ハードウェア仕様
消費電力	最大12W
動作環境	温度:0~40℃、湿度:20~85%(結露しないこと)
外形寸法	約70(W)×207(D)×216(H)mm(突起部を除く)
質量	約550g(電源アダプター除く)

フレッツ・光プレミアム/Bフレッツでご契約の場合

「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の機能について

ひかり電話(電話サービス)のオプションサービス「複数チャネル」「追加番号」「テレビ電話」をご利用いただくためには、ひかり電話対応機器としてひかり電話対応機器「AD-200SE/AD-200NE」(フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン(いずれもインターネット接続サービス)をご利用のお客さま)、またはひかり電話対応機器「RT-200KI」(Bフレッツ マンションタイプをご利用のお客さま)をご利用いただく必要があります。ひかり電話対応機器「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」は、以下の機能をお使いいただけます。

「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の機能

機能	概要
発信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。
着信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加番号」の中から複数の電話番号を着信電話番号として設定できます。
一斉鳴動	1電話番号を複数の電話機ポート等に着信番号として設定することにより、設定した電話機ポート等に該当する複数の電話機等を一斉に鳴動させることができます。
個別鳴動	1電話番号を1つの電話機ポート等にのみ着信番号として設定することにより、設定した電話機ポート等に接続されている電話機等を個別に鳴動させることができます。
着信鳴り分け※1	同一の電話機ポートに複数の着信番号を設定している場合は、着信番号ごとに鳴動音の鳴り分けを行うことができます。
内線通話	ひかり電話対応機器に接続されている電話機等との間で内線通話ができます。
割込音通知	「複数チャネル」を契約した場合で1チャネル通話中に2呼目の着信があった場合、通話中の端末へ割込音(プップップ・・)にて通知させることができます。
内線転送	通話をフッキング操作により保留した後のダイヤル操作で、ひかり電話対応機器に接続されている電話機等の内線番号を指定することにより、内線転送が行えます。
優先着信ポート設定機能	2つの電話機ポートに同一の着信電話番号が設定されている場合、優先着信ポートを設定することにより、着信時に優先着信ポートで設定した電話機ポートのみを鳴動させることができます。
指定着信機能※2	1電話番号について1つの電話機ポートにのみ、指定着信番号を設定することによって特定の電話機等を着信させることができます。

※1 アナログ電話機がIR/SIR(網から端末へ送信する呼出信号)音源を具備している必要があります。

※2 指定着信番号が発信可能な電話回線は、ISDN、ひかり電話、携帯電話となります。なお、携帯電話からの指定着信番号発信の可否は、各事業者により異なります。ひかり電話から指定着信番号を発信した場合は、ひかり電話以外の回線に指定着信させることはできません。また、NTT西日本/東日本をまたがる指定着信番号発信はできません。(発信がフレッツ 光ネクスト(インターネット接続サービス)でのひかり電話の場合、NTT西日本/東日本をまたがる指定着信機能をご利用いただけます。)

フレッツ・光プレミアム/Bフレッツでご契約の場合

注意事項

重要!

●「複数チャネル」「追加番号」「テレビ電話」のご利用にあたり、ひかり電話対応機器をお客さまご自身でお取り替えいただく場合は、当該サービスの工事時間以降すみやかにお取り替えください。工事時間を過ぎますと新しいひかり電話対応機器に取り替えるまでの間、ひかり電話が発着信できなくなります。

★工事時間前にお取り替えいただいた場合、お取り替えいただいた時点から工事時間後、ひかり電話対応機器をお客さまご自身で再起動(電源OFF/ON)していただくまでの間、ひかり電話がご利用いただけません。

●「追加番号」をすでにご利用のお客さまが、電話番号の追加や廃止をする場合、工事時間以降、必ずひかり電話対応機器の再起動(電源OFF/ONなど)を実施してください。

★再起動いただきますと、電話番号の追加や廃止後の電話番号情報がひかり電話対応機器に設定され、ご利用いただけるようになります。

●「AD-200SE/AD-200NE」のLANポート1~4は、「フレッツフォンVP100/1000/1500」をひかり電話端末としてご利用の場合や「AD-200SE/AD-200NE」の設定時に使用します。
インターネット等でパソコンをご利用になる場合は、加入者網終端装置(CTU)にパソコンを直接接続してご利用ください。

●「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の接続可能台数は、最大7台(アナログ端末2台/IP端末5台)となります。
なお有線IP端末は4台まで、無線IP端末は5台まで接続可能です。

★「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の仕様・注意事項詳細については、各端末の取扱説明書をご参照ください。

フレッツ・光プレミアム／Bフレッツでご契約の場合

「追加番号(オプション)」ご契約時の「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の初期設定について

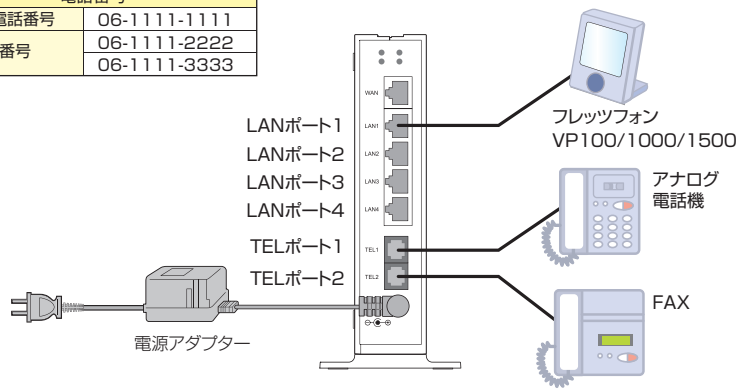
追加番号を契約した場合のひかり電話（電話サービス）対応機器の設定状態（初期設定）は以下のとおりです。

・発信電話番号：契約者電話番号
・着信電話番号：契約者電話番号および追加番号の全電話番号

◇設定事例

・追加番号を2電話番号契約
・アナログ電話機、FAX、フレッツフォンを接続

電話番号	
契約者電話番号	06-1111-1111
追加番号	06-1111-2222
	06-1111-3333



「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」イメージ

★内線番号、発着信番号等の設定についての詳細は、「AD-200SE/AD-200NE」および「RT-200KI」の取扱説明書を参照してください。
★「AD200SE/AD200NE」および「RT200KI」の設定変更には、ひかり電話対応機器の再起動が必要になります。
★フレッツフォンVP100/1000/1500やひかりパーソナルフォンWI-100HCを接続する場合は、別途各端末への設定が必要になります。
★AD-200SE/AD-200NE用無線LANカードをご利用の場合は、別途無線LANカードに同梱の「まるごと設定ツール」にて設定が必要になります。

初期設定

ポート	TELポート1	TELポート2	LANポート1
内線番号	1	2	3
着信電話番号	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111

設定変更例

接続端末	アナログ電話機	FAX	フレッツフォンVP1000
ポート	TELポート1	TELポート2	LANポート1
内線番号	1	2	3
着信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111 06-1111-2222	06-1111-2222 06-1111-3333
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-2222	06-1111-3333

★1つの接続ポートに発信電話番号として設定できる電話番号は1つです。また、発信電話番号として設定できるのは、その接続ポートの着信電話番号として設定されている電話番号に限ります。

フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

設定方法

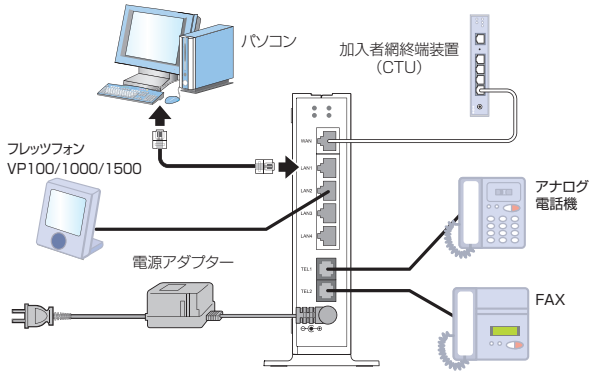
AD-200SE/AD-200NEの場合※

フレッツ・光プレミアム／フレッツ・光マイタウン（いずれもインターネット接続サービス）をご利用のお客さまがご利用いただく「AD-200SE/AD-200NE」の設定方法を説明します。

※「RT-200KI」の設定方法については、「RT-200KI取扱説明書」をご確認ください。「AD-200SE/AD-200NE」の設定方法等詳細については「AD-200SE/AD-200NE取扱説明書」をご確認ください。

1.パソコンとの接続

本商品にアクセスするには、パソコンを接続する必要があります。
本商品のLAN ポートとパソコンのLAN ポートをLAN ケーブルで接続します。



お願い 本項目での説明は、AD-200SE/AD-200NEを設定するためにパソコンを接続しています。インターネットへの接続や、NTT西日本が提供する各種アプリケーションサービスを利用する場合は、加入者網終端装置（CTU）にパソコンを接続します。
★詳しくは最新の『加入者網終端装置（CTU）ガイドブック』をご参照ください。

2.設定Web画面の表示

Webブラウザーで本商品にアクセスすることで、管理メニューが表示されます。
設定の変更や、ご使用中の機器状態の確認ができます。

お知らせ 本商品へアクセスする場合は、パソコンの設定を行ったうえで、Webブラウザーからアクセスしてください。

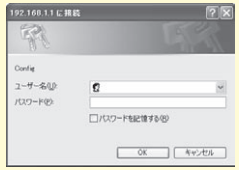
1 Webブラウザーを起動します。

2 Webブラウザーのアドレス欄に、下記のアドレスを入力し、Enterキーを押します。

AD-200SEの場合 http://192.168.1.1/

AD-200NEの場合 http://ntt.setup/

お知らせ
AD-200SEからDNSサーバーアドレスが取得できていれば、http://ntt.setup/でもアクセスできます。
ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
★ご使用のWebブラウザーやOSのバージョンによって画面表示は異なりますが、入力が必要な項目は同じです。



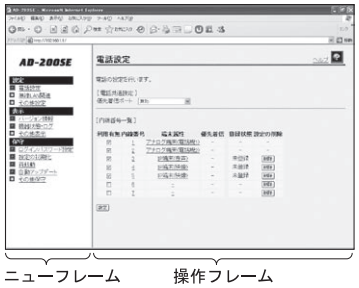
AD-200SEの場合

3 次のユーザー名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

・ユーザー名：admin
・パスワード：admin

お願い このユーザー名、パスワードは初期値です。運用開始時には、セキュリティの観点から、ユーザー名とパスワードを変更して使用されることをお勧めします。
なお、本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、AD-200SEの取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

4 本商品の管理メニューが表示されます。



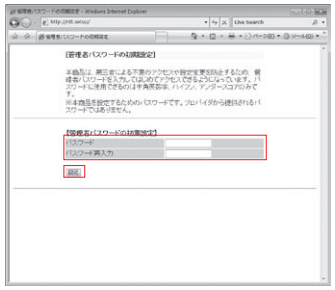
管理メニューは、メニューフレームと操作フレームに分かれています。メニューフレームから、「設定」「表示」「保守」の各メニューを選択すると、操作フレームに設定ページや関連情報が表示されます。

お願い
- 操作フレーム右上にある ? マークをクリックすると、各ページのヘルプが表示されます。
- 説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザーやOSバージョンによって異なります。
- お使いのWebブラウザーやWebブラウザーの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザーが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザーのインターネット一時ファイル（キャッシュ）を削除してから、画面を更新してください。（詳しくは、各Webブラウザーのヘルプをご参照ください。）
- 回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザーに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- Webブラウザーの（戻る）、（進む）や、（更新）のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

AD-200NEの場合

3 パスワードの初期設定をしてください。

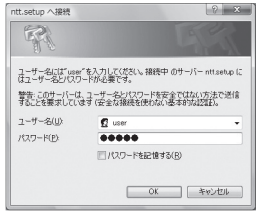
管理者パスワードの初期設定を行い、「設定」をクリックしてください。



画面にしたがって任意の文字列（半角英数字で最大64文字まで）を入力してください。管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

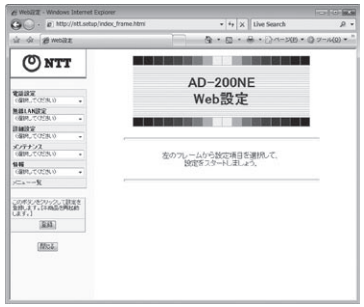
4 次のユーザー名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

・ユーザー名：user
・パスワード：設定した管理者パスワード



お願い 本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、AD-200NEの取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

5 「Web設定」のトップページが表示されます。



お願い
- 説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザーやOSバージョンによって異なります。
- お使いのWebブラウザーやWebブラウザーの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザーが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザーのインターネット一時ファイル（キャッシュ）を削除してから、画面を更新してください。（詳しくは、各Webブラウザーのヘルプをご参照ください。）
- 回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザーに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- Webブラウザーの（戻る）、（進む）や、（更新）のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

★その他の機種のユーザー名とパスワードにつきましては、各端末の取扱説明書をご確認ください。

3.電話設定（設定をWeb画面から行う場合）

電話設定画面では、本商品に接続する端末機の設定を行います。

AD-200NEの場合

1 メニューフレームの『電話設定』をクリックします。

操作フレームに電話設定画面が表示されます。

❶優先着信ポート

優先的に着信するTELポートを選択します。

・アナログ端末(電話機1)：TEL1ポートに接続した電話機を優先的に呼び出します。
・アナログ端末(電話機2)：TEL2ポートに接続した電話機を優先的に呼び出します。
・無効：優先着信を行いません。(初期値)

お知らせ
・本機能の設定を有効にした場合、IP端末はご利用になれません。IP端末をご利用になる場合は本機能の設定を無効にしてください。
・本機能の設定を有効にした場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は本機能の設定を無効にしてください。
・優先着信設定はTELポート1～2に接続された電話機に対して有効です。

❷利用有無

内線端末として利用する端末を選択します。

お知らせ 当該内線番号で通話中にチェックを外すと通話が切断されます。

❸内線番号

端末に割り当てられた内線番号を表示します。『内線番号』をクリックすると、設定画面が表示されます。

❹端末属性

接続されている内線端末の属性を表示します。『端末属性』をクリックすると、設定画面が表示されます。

❺優先着信

優先的に着信するTELポートの選択状態を表示します。

「優　先」：優先着信ポートに設定されている。
「非優先」：他のアナログポートに設定されている。
「　－　」：優先着信ポートが無効に設定されている。

❻指定着信

指定着信番号を設定可能とし、特定の情報機器に着信させる状態を表示する。

「有　効」：指定着信機能が有効に設定されている。
「　－　」：指定着信機能が無効に設定されている。

❼登録状態

内線端末から本商品への内線登録状態を表示します。

「未登録」：現在利用できない状態(内線端末に本商品と接続するための設定が未設定)
「登録済み」：現在利用できる状態
「　－　」：現在利用できない状態

❽設定の削除

『削除』をクリックすることで、内線端末の登録情報を削除します。ただし、内線番号は初期化されません。

お知らせ 当該内線番号で通話中に『削除』をクリックすると通話が切断されます。

2 設定する「内線番号」をクリックします。

対応する電話設定画面が表示されます。

アナログ端末設定画面

❶内線番号

内線番号として使用する電話番号を1～99の範囲で設定してください。

お知らせ
・0もしくは00を設定することはできません。
・重複した内線番号は設定できません。

❷着信音選択

外線や内線からの着信時に、アナログ電話機の着信音を選択できます。
「IR(リーン・リーン)」と「SIR(リン・リン)」のどちらかを選択できます。

★電話番号欄にはお客さまのご契約電話番号が表示されます。

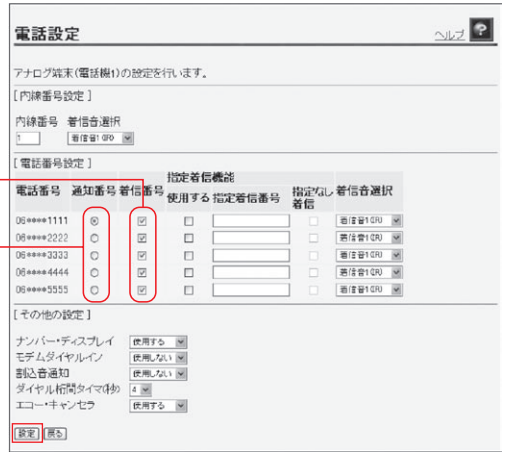
設定方法

●着信音を設定したい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。
●[内線番号設定]の着信時の「着信音選択」で内線からの着信に対する着信音を設定します。
●[電話番号設定]の着信時の「着信音選択」で外線からの着信に対する着信音を設定します。
●最後に『設定』をクリックします。

お知らせ
・「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は「IR」に設定してください。
・実際の呼出音は使用される電話機によって異なります。

❸通知番号

「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。



★電話番号欄にはお客さまのご契約電話番号が表示されます。

設定方法

●発信者番号通知を設定したい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。

●[電話番号設定]の「通知番号」で外線発信時の通知番号を選択します。

●最後に『設定』をクリックします。

❹着信番号

契約している電話番号のうち、この端末への着信番号として使用する番号を選択します。

着信に対して、複数の電話機を呼び出すことができます。

一 斉 着 信　：ひかり電話(電話サービス)対応機器に接続されたすべてのアナログ電話機、IP端末を呼び出します。

着信番号選択：ひかり電話対応機器に接続されたアナログ電話機、IP端末から選択して呼び出します。

設定方法

●着信させたい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。

●[電話番号設定]の「着信番号」で、この電話機に着信させたい電話番号を選択します。
一斉着信させる場合、すべての電話機で同様の設定を行います。

●最後に『設定』をクリックします。

お知らせ
・他の端末設定画面で、同じ電話番号を選択することができます。
・その場合、複数の電話機から同時に着信音が鳴ります。

❺指定着信機能

指定着信機能の"使用する"チェックボックスにチェックを入れた電話番号が指定着信対象の電話番号になります。

❻ナンバー・ディスプレイ(オプション)

ナンバー・ディスプレイ機能(発信者の電話番号を表示する機能)を使用するか設定します。サービス契約および、接続した端末がナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。

・使用する 初期設定
・使用しない

❼モデムダイヤルイン

電話の着信時にモデムダイヤルイン(着信番号情報をモデム信号として通知する機能)を使用するか設定します。着信した電話番号をモデム信号としてアナログ情報機器に送信します。FAX付き電話機でFAXと電話を別の電話番号で呼び分けるときなどに使います。接続した端末がモデムダイヤルインに対応している必要があります。

・使用する
・使用しない 初期設定

❽割込音通知

「複数チャネル」契約時に、通話中の着信を割込音にて通知するか設定します。

・使用する
・使用しない 初期設定

※2回線とも通話/通信中の場合は、割込音は通知されません。

「RT-200KI」の初期設定は、割込音通知が「使用する」になっております。

❾ダイヤル桁間タイマー(秒)

ダイヤルを入力してから、次のダイヤルの入力待ち状態を満了するまでの時間を選択します。設定された秒数以内にダイヤル入力がない場合は、入力済のダイヤル番号で発信します。

・4～8秒(初期設定は4秒)

「RT-200KI」は初期設定の4秒から変更できません。

❿エコー・キャンセラー

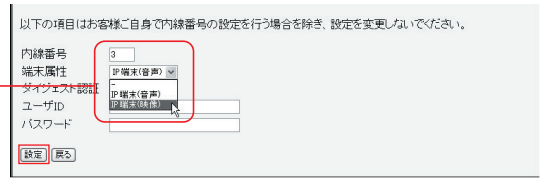
FAX通信時にエコー・キャンセラーを使用するか設定します。FAX通信が正常にできない場合は「使用しない」に設定してお試しください。

・使用する 初期設定
・使用しない

■テレビ電話

「フレッツフォンVP100/1000/1500」および「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」等を接続することで、FOMA®やひかり電話のテレビ電話ご契約者とテレビ電話がご利用できます。

※別途、テレビ電話のお申し込みが必要です。



設定方法

●テレビ電話で利用したいIP端末の『電話設定』画面を表示させます(上図)。

●[内線番号設定]の「端末属性」を「IP端末(映像)」にします。

●最後に『設定』をクリックします。

「フレッツフォンVP100/1000/1500」および「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」につきましても別途設定が必要です。
詳細は「フレッツフォンVP100/1000/1500」および「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」の取扱説明書をご参照ください。

4.電話設定（設定を電話機で行う場合）

AD-200NEの場合

☆電話機（TEL）ポートに接続したアナログ電話機からダイヤルすることにより、ひかり電話（電話サービス）に関する各種設定を行うことができます。

※この設定方法をご利用いただくには、最新のファームウェアである必要があります。

電話機による設定方法

1 電話機のハンドセット（受話器）を取り上げる
「ツー」という発信音が聞こえます。

2 プッシュボタンを押して設定する

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
✳ ⓪ ＃

3 「ププ、ププ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット（受話器）を置く

電話機から行った設定はすぐに有効になります。

■ひかり電話共通設定

開始操作	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・優先着信ポート			
✳✳✳⑨⓪	✳⓪①	✳①：電話機1ポート ✳②：電話機2ポート ✳③：無効	＃＃
・バージョンアップ			
✳✳✳①①			
・バージョンアップ種別設定			
✳✳✳⑧⑧	②：自動更新 ⑨：手動更新	✳①：再起動更新有効 ✳②：再起動更新無効	＃＃

■内線設定

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・ナンバー・ディスプレイ（オプション）				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨①	✳①：使用する ✳②：使用しない	＃＃
・モデムダイヤルイン				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨②	✳①：使用する ✳②：使用しない	＃＃
・割込音通知				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨③	✳①：使用する ✳②：使用しない	＃＃
・着信番号				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨④	✳（着信番号）	＃＃
・指定着信				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨⑤	✳（着信番号） ＋ ✳（指定着信番号）	＃＃

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・キャッチホン・ディスプレイ※				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨⑥	✳①：使用する ✳②：使用しない	＃＃
・ダイヤル桁間タイマ				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨⑦	✳④：4秒 ✳⑤：5秒 ✳⑥：6秒 ✳⑦：7秒 ✳⑧：8秒	＃＃
・エコー・キャンセラ				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⑨⑧	✳①：使用する ✳②：使用しない	＃＃
・通知番号				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⓪⓪	✳（通知番号）	＃＃
・内線番号　★（初期値）電話機1ポート:1、電話機2ポート:2				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⓪①	✳（内線番号）	＃＃
・着信音選択　★（初期値）外線:IR、内線:SIR				
✳✳✳⑨⑨	① ②	✳⓪②	✳①：IR ✳②：SIR	＃＃

※ナンバー・ディスプレイ機能が「使用する」に設定されている場合に設定可能です。

【設定例】
TEL1ポートの「ナンバー・ディスプレイ」を「使用しない」にする

✳✳✳⑨⑨①✳⑨①✳②＃＃

電話機からの設定開始を示す　①TELポート　②機能　③設定値　設定終了を示す

注意事項

- ひかり電話対応機器によっては、一部できない設定があります。
- IP端末（フレッツフォンVP100/1000/1500、ひかりパーソナルフォンWI-100HC）から設定を行うことはできません。
- ダイヤル式の電話機からは設定できません。（プッシュ信号送出機能を持つ電話機のみ設定可能）
- 設定ボタンを押した後に「ピピッピピッ･･･」というエラー音が聞こえる場合は、設定内容が誤っています。受話器を置いて設定をやり直す必要があります。
- 6組以上の設定を行った場合や、設定ダイヤルを途中で間違えた場合、すべてのダイヤルが無効になります。
- 通話中や転送・保留操作中の電話機から設定はできません。
- ご利用いただいているひかり電話対応機器によっては、設定内容により再起動が必要な場合があります。